

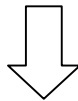
北九州市子ども・子育て支援に関する市民アンケート調査に基づく 量の見込みの算定方法

以下の内容は、国の策定する「市町村子ども・子育て支援事業計画における『量の見込み』の算出等の手引き」の内容を簡略化して説明したものです。
詳細な算定方法は、対象となる事業ごとに異なります。

I 量の見込みの算定手順

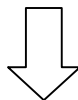
1 家庭類型による分類

「ひとり親家庭」、「フルタイム×フルタイム」等、家庭の状況や就労の状況により家庭類型を8つに分類し、保育の必要性認定を受け得る家庭の割合を把握



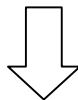
2 年齢区分別の集計

家庭類型を年齢区分別に細分類し、1～3号認定を受け得る家庭及びそれ以外（いずれの認定も受けない）の家庭の割合を把握



3 潜在的な家庭類型の算出

年齢区分別の家庭類型に、就労希望の状況を加味することにより、潜在的に1～3号認定を受け得る家庭及びそれ以外（いずれの認定も受けない）の家庭の割合を把握



4 教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の量の見込みを算定

それぞれの事業について、対象となる潜在家庭類型別に算定した利用希望割合と推計児童数により量の見込みを算定

■ アンケート調査結果に基づく利用意向率

【全市】

認定区分 利用意向率	1号 3～5歳 学校教育の み	2号 3～5歳 保育の必要性あり		3号 0～2歳 保育の必要性あり	
		幼児期の学校教育 の利用希望が強い	左記以外	1. 2歳	0歳
全市	45.9%	14.5%	36.1%	38.6%	46.7%
		50.6%		41.2%	

【区ごと】

認定区分 利用意向率	1号 3～5歳 学校教育の み	2号 3～5歳 保育の必要性あり		3号 0～2歳 保育の必要性あり	
		幼児期の学校教育 の利用希望が強い	左記以外	1. 2歳	0歳
門司区	50.6%	12.2%	34.9%	40.4%	52.6%
小倉北区	40.2%	18.0%	38.6%	42.0%	60.3%
小倉南区	48.1%	14.5%	32.8%	36.2%	44.1%
若松区	49.2%	11.1%	38.1%	39.6%	35.3%
八幡東区	49.2%	11.1%	36.5%	45.8%	53.3%
八幡西区	44.9%	16.2%	35.6%	36.3%	44.2%
戸畑区	41.7%	6.3%	45.8%	38.7%	21.4%

■ 使用する利用意向率

- ・ 認定区分ごとに利用する施設・事業が異なることをふまえ、全市レベルの数値で、認定区分ごとの数値を使用する（2号は学校教育利用希望を分ける）。

1号 45.9%（全市）
 2号 14.5%（全市、学校教育利用希望が強い）
 36.1%（全市、その他）
 3号 41.2%（全市、0～2歳児を合計したもの）